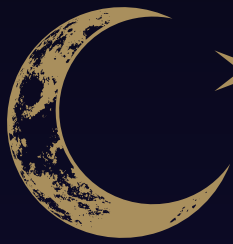




茨木市×大阪大学大学院理学研究科連携講座 きたしんプラネタリウム



「惑星科学への誘い」

近年、太陽系外の惑星がたくさん見つかリ、惑星の形成は恒星誕生に伴う普遍的なプロセスであることが解ってきました。その一方で、私たちの住む太陽系第3惑星「地球」は生命を育む大変ユニークな惑星です。このような惑星たちの多種多様な個性は、いつ (when)、どのようにして (how) 決定づけられたのでしょうか？

第3回

隕石や小惑星リュウグウ分析からわかってきた

太陽系の起源と進化

広く希薄な宇宙空間で、太陽やその周りを回る地球たちは、いつ、どのように誕生したのでしょうか？ 宇宙から地球に降ってくる隕石や、「はやぶさ」が採取した小惑星リュウグウの破片からわかってきた太陽系の起源と進化について解説します。

令和
8年

1月29日

木

19:00~20:30

無料

ところ

文化・子育て複合施設おにクル
きたしんプラネタリウム (駅前3丁目、市役所本庁前)

定員

45人 (多数の場合抽選)

講師

大阪大学大学院理学研究科 教授 寺田健太郎 氏

申込

令和7年12月1日 (月) から令和8年1月6日 (火) までに
WEB (QRコード読み取り) 申し込み

一時保育

1歳から就学前まで、有料



問合先 茨木市立生涯学習センター TEL: 072-624-8182